

小樽商大学長 候補に江頭氏



江頭進氏

期は2年間。いずれも同機構の大学総括理事を兼務する。

同機構は3氏の選任理由について「優れた見識とリーダーシップを備え、北海道発展に資する数多くの実績を上げていることから最も適任と判断した」としている。

北海道国立大学機構は28日、4月の学長人事で小樽商大の江頭進えがしら副学長(59)を次期学長候補とすると発表した。帯広畜産大の長沢秀行学長(71)と北見工業大の榮坂俊雄学長(65)は再任する方針。

27日に3氏の人事案を文部科学相に届け出た。文科相の承認を経て、4月1日付で任命する。任

江頭氏は松山市生まれ。専門は経済思想史。滋賀大卒業後、京大大学院博士課程を修了。1997年に小樽商大助教、2007年に教授、16年から副学長。小樽のご当地グルメとして「あんかけ焼きそば」のPRにも尽力してきた。

(五十地隆造)